

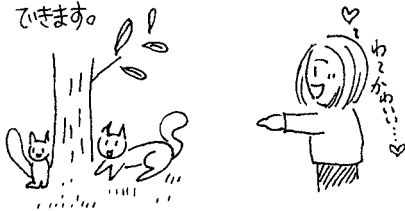
MADE <sup>メイド</sup> IN <sup>USA</sup> U.S.A. No. 9

りすとホテル



アメリカで生活していて感激したことは、田舎でも都会でも、あちこちでりすを見ることのできるということです。

大学のキャンパスなどにいくと、かわいらしいりすが走りまわっているのをあちこち見ることができます。



夏になると夜、魅惑的に光るホテルの光も町中で見ることができるというのもびっくり。日本じゃ考えられないほどたくさんなんです。でも、りすやホテルを見かけると私が「キャーキャー」とよるぶのに、アメリカ人は意外にクールな反応。要するにめずらしいわけ。アメリカ人にとっては、



トモコが「うれしそうな顔をするのがおもしろい。」

といったように、りすやホテル自体に感じせず、私のように感心している様です。

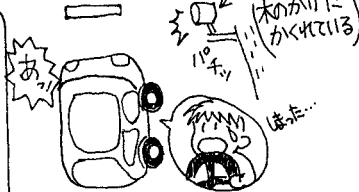
アメリカの信号

アメリカの信号も日本の信号も色とルールはほぼ。

- 青 = 進め
- 黄 = 注意
- 赤 = 止まれ

でも赤 = 止まれというルールは都会になるととても厳しくなるというのをアメリカでは感じました。

アメリカの都会では一般道のあちこちにカメラが設置しており、赤で「わたり」とすると、



後に自宅にナンバープレートがしっかり写った写真つき罰金請求書が郵送されてきます。(ごまかしようがない...)

ところでアメリカの信号の青のことをアメリカでは「グリーン」(緑)というのを皆さんご存知でしたか？

日本では信号の色は実際は緑でも「青」と言いますよね。

だからついつい、青信号のことを「ブルー」と言ってしまう、恥ずかしい思いをしています。



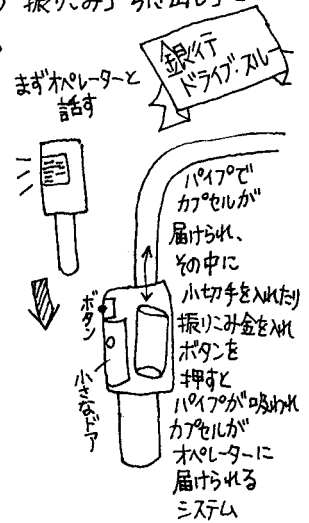
何でもドライブスルー？!



アメリカの田舎の方では色々な施設が点在しているということもあり、車がなければ生活することができません。

車に乗ったまま、物を買うことのできる、ドライブスルーというシステムはそうしたアメリカの生活環境のニーズにあったものといえましょう。

アメリカ南部でよく見られるのは銀行のドライブスルー。車の中から「振り込み」「引き出し」をすることができます。



その他ドライブスルーであるのはドライブクリーニング、薬局。ラスベガスではドライブスルーの結婚式もあるらしい。何事もスピーディーなのはいいけど、あまりにも味気ないよね……。



●平成8年3月 京都光華女子大学文学部日本文学科 卒業/平成8年3月～10年7月 宝塚市立看護専門学校 学校図書館司書として勤務/平成10年10月～ インターナショナル・インターンシップ・プログラム等の研修生として米国サウスカロライナ州のリベロン小学校に日本語教師として 派遣/平成11年1月～ サウスカロライナ大学付属語学学校にて英語コースを専攻(University Of South Carolina, English Programs For Internationals)/平成11年8月 サウスカロライナ大学(心理学専攻)修学/平成13年2月 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン勤務/平成15年よりアメリカ・メリーランド州ボルチモアにて結婚新生活を始める。